

平成 31 年 2 月 6 日

「SDGs に取り組む地域の中堅・中小企業等を後押しするための新たな仕組み（支援モデル）」を取りまとめました

関東経済産業局は、自治体等が SDGs に取り組む地域の中堅・中小企業等を後押しするための支援策を検討する際の参考ツールとして支援モデルを取りまとめました。本支援モデルの活用を促進しながら、引き続き、SDGs 達成を通じた中小企業等の企業価値向上・競争力強化に向けた取組を推進します。

1. 背景

SDGs (Sustainable Development Goals) は、経済面、社会面、環境面の幅広い課題の統合的な解決を目指すものであり、持続的な社会の実現のために、民間セクターの積極的な関与が求められています。ESG 投資の潮流を背景に、大企業や自治体では社会課題解決に向けた戦略的な取組が創発され始めている一方、中小企業への SDGs の浸透は限定的です。

関東経済産業局では、SDGs 達成を通じた地域中小企業等の競争力強化を目的に、2018 年 5 月、長野県との連携による地域 SDGs コンソーシアム (NAGANO×KANTO 地域 SDGs コンソーシアム) を立ち上げ、産学官金の地域ステークホルダー等とともに、SDGs を活用した地域中小企業等の企業価値向上・競争力強化に効果的な手法等の検討を行ってきました。

2. 趣旨

SDGs を活用した地域中小企業等の企業価値向上・競争力強化を促進するため、この度、地域 SDGs コンソーシアムで検討を重ねてきた「SDGs に取り組む地域の中堅・中小企業等を後押しするための新たな仕組み（支援モデル）」を取りまとめ、自治体等に向けた参考ツールとして公表します。

本参考ツールは、新たに SDGs に取り組む企業や既に SDGs に取り組んでいるが気付いていない企業に対する気付きやアクションを促すための支援モデルとして、有識者や産学官金の関係者と連携しながら取りまとめたものです。

SDGs への取組を通じた地域中小企業等の価値向上・競争力強化に向けた支援策等を検討している自治体等に向けて、本支援モデルを展開し、引き続き各地での自発的なモデルの創発を後押しします。

支援モデルの概要は、別添を御確認ください。

【参考】

「関東経済産業局・長野県の連携による地域 SDGs コンソーシアム」(関東経済産業局 HP)

http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/seichou/20180525sdgs_consortium_kick_off.html

(本発表資料のお問合せ先)

関東経済産業局総務企画部企画調査課長 北原 明

担当者：西村、鈴木

電話：048-600-0232 (直通)

F A X：048-601-1284

【SDGsに取り組む地域の中堅・中小企業等を後押しするための
新たな仕組み（支援モデル）概要】

➢ 以下の内容は、取りまとめた資料の中から主な内容を抜粋したものです。支援モデルの詳細については、以下 URL の関東経済産業局のホームページに掲載しておりますので、合わせてご確認ください。

- 「SDGsに取り組む地域の中堅・中小企業等を後押しするための新たな仕組み（支援モデル）」HP（関東経済産業局ホームページ）
http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/seichou/sdgs_shien_model.html

1. 支援モデルの目的・概要

- 自治体等が「SDGsに取り組む地域の中堅・中小企業向けの支援策（地域企業向けの認定・登録等制度のようなイメージ）を検討する際の参考ツール」として例示を行うもの。
- 本支援モデルの活用を通じて、地域企業に対して、バックカスティングの手法によって社会課題やニーズを踏まえた新たなアクション・ビジネス等を考えるきっかけを提供するとともに、SDGs 貢献に繋がる取組・企業活動（非財務情報等）についての理解・気付きを促進することが目的。

※ 地域ごとに社会課題は異なるため、各地域の実情に応じた SDGs 推進と SDGs 達成を通じた企業価値向上を実現していくことが重要。地域（自治体等）が主体となり、本ツールをローカライズしながら、地域企業向けに活用することが期待される。

2. 支援モデル（地域企業向けの認定・登録等制度骨子）における要件の考え方等

- SDGsに取り組む地域企業向けの登録等制度骨子として、以下の2点の要件を例示している。

- ① 【要件1】経済・社会・環境の各分野における SDGs 達成に向けた取組・目標・進捗測定方法の宣言
→将来のあるべき姿から現在を振り返ってアクション・ビジネス等を考え、経済・社会・環境の各分野について、SDGs 達成に向けて新たに取組む内容・目標を宣言する。透明性を高めて目標に対する進捗測定を行うことにもコミットする。
- ② 【要件2】SDGs のゴール/ターゲットと企業の取組（非財務情報等）の関連付け、対応状況の確認
→SDGs の観点で市場・社会から期待される基本的な事項（非財務情報等）への対応状況を確認するとともに SDGs のゴール/ターゲットとの関係性の理解を深める。

【支援モデルイメージ】

